



【都筑区の TICAD7 イベントでサバンナを再現する動物フィギュアの様子】

ヨコハマの国際事業の  
主な動きをお届けする

# YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 31 年 3 月 28 日  
【発行】横浜市国際局政策総務課  
企画担当 045-671-4710  
ki-somu@city.yokohama.jp

## 株式会社タカラトミーの動物フィギュア「アニア」と連携し、アフリカ開発会議の横浜開催を PR

子育て世代が多く暮らす都筑区では(株)タカラトミーの動物フィギュア「アニア」と連携した第7回アフリカ開発会議(TICAD7)横浜開催のPR活動を展開しており、今回は子育て世帯に人気の商業施設ノースポート・モールにてイベントを行いました。



会場では「アニア」と区内の発泡スチロールメーカーが協力してアフリカのサバンナを再現。探検隊の衣装を身にまとった子どもたちが写真撮影できるコーナーを設けました。「アニア」の輪投げゲームも設け、小さな子どもたちも楽しみながらアフリカの野生動物を学べるコーナーも設けました。



また、写真家の山形豪さんによる

ボツワナの動物写真展も同時に開催され、ボツワナは以前より都筑区と交流を深めてきた国ですが、動物の様々な表情をとらえた写真や壮大な風景写真を通じ、アフリカの自然をより身近に感じることができました。



## グランモール公園に TICAD 7 のフラッグを設置しました

西区のグランモール公園に TICAD 7 のロゴ等をあしらったフラッグを設置しました。



## ラッピングバス「TICAD 7 号」が運行しています

2月25日より横浜市営のラッピングバス「TICAD7号」1台が横浜市内を運行中です。デザイン

ンは、TICAD7の公式ロゴと、横浜開催イメージイラストを基調としています。



TICAD 7 閉幕まで運行します。

経路：横浜市営バス浅間町営業所 所管の路線（横浜駅周辺）



## 「アフリカの子どもたちが描く未来展」を開催しました

2月28日から3月3日まで、TICAD7 横浜開催半年前企画「アフリカの子どもたちが描く未来展」が、「CP+2019」の会場内、パシフィコ横浜展示ホールの1階にて開催されました。



イベント期間中、ブースには約900名の方がお立ち寄りくださり、アフリカの子どもたちの笑顔と環境についての絵日記を熱心に見ていました。